

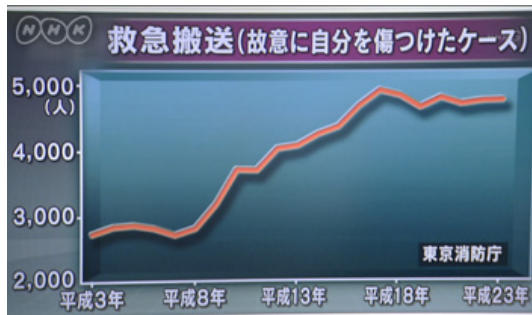


12月26日放送  
**自殺未遂者への対応 苦慮する現場**



首都圏放送センター  
 萩谷 稔

年の瀬を迎え、心配なことのひとつが「自殺」の問題です。厳しい社会状況のなか、年末にかけて自殺者が増えるそれがあるとして、今、国では医療機関や自治体に対策を呼びかけています。



このグラフは故意に自分で自分を傷つける行為による事故で、東京消防庁が救急搬送した人の数です。その多くが自殺未遂と見られていますが、平成7年以降、およそ10年の間に倍近く増え、今もその水準が続いています。救急医療の現場では、いま その対応に苦慮しています。



東京・小平市にある救命救急センターです。ここに搬送される患者の5人に1人が、自殺を図った人で占められています。この日運ばれてきたのは40代の男性で包丁で手首や腹を切って自殺を図ったとみられます。



これまでの放送内容

**政治にほんろうされたハツ場ダムは今**

1月29日放送

1月29日、新年度・平成25年度の国の予算案が閣議決定され、建設が決まっている群馬県ハツ場ダムの…

[→続きはこちら](#)



**787運航停止の余波**

1月28日放送

最新鋭の旅客機、ボーイング787型機が世界的に運航停止となって10日余りがたちました。日本…

[→続きはこちら](#)



**「いってみたいいってみたい」温泉とためぎの里・湯河原**

1月25日放送

神奈川県西部の湯河原町は、かつて東京の奥座敷と呼ばれました。現在もおよそ100軒の温泉旅館…

[→続きはこちら](#)



**障害児の支援施設に大きな課題**

1月24日放送

重い障害のため24時間、呼吸を管理するなど医療的なケアが必要な子どもたちの一時預かり施設が…

[→続きはこちら](#)



**視覚障害者がひとりで街を歩くために**

1月23日放送

埼玉県川越市にある県立の盲学校で、およそ40年にわたり目の不自由

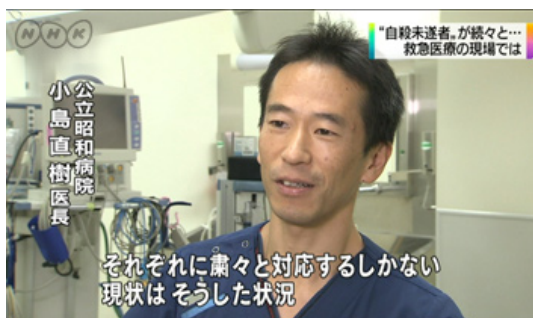
傷は深く、病院では、予定されていた一般の手術をずらして、緊急手術を設定し、およそ5時間に渡る手術で、男性は一命を取りとめました。小島直樹医師は「皆危機感を感じているわけです。どんどん来る。一体世の中どうなっているのか」と話します。



去年1年間に自殺を図ってこの病院に搬送された人は240人。薬で自殺を図る人も少なくありません。今回、運ばれてきたのは生活保護を受けている女性です。部屋には、精神科の薬とその空き袋が残されていました。救命医は処置台の女性に「何時ごろ飲んだの?」「教えて下さい」「明るいうちに飲んだの?、まだ外は明るかった?」と呼びかけます。



この女性は3年前にも薬で自殺を図りこの病院に運ばれていました。病院は薬を鑑定し、女性がかかっていた精神科の病院から情報を得て、再び処置を行います。



ほぼ毎日のように自殺未遂の患者が運ばれる救急医療の現場。しかし、病院では自殺の再発を防ぐ踏み込んだ対応は難しいといいます。小島医師は「何とか予防できないかという気持ちも当然ありますけれども、こんだけもう連日来てしまうので、それぞれの人に対して肅々と対応するしかない、現状はそんな感じです」と打ち明けます。

由な子どもたちに積極的に外を…

[→続きはこちら](#)



### 知的・精神障害者 進まない雇用の現状

1月22日放送

企業に義務づけられている障害者の雇用率がことし4月に引き上げられるのを前に、障害者を対象にした…

[→続きはこちら](#)

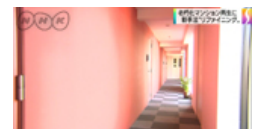


### 「リファイニング」で老朽マンションを再生

1月21日放送

首都直下地震などが懸念されていますが、都内にある古い耐震基準で立てられたマンションの耐震化は…

[→続きはこちら](#)



### 東京都の新年度予算案決まる

1月18日放送

東京都の新年度、平成25年度の予算案が18日発表され、落ち込みが続いていた税収に回復傾向が…

[→続きはこちら](#)



### 暮らしなっとく 災害時に素早く避難するには

1月17日放送

阪神・淡路大震災から、1月17日で18年になります。大地震では一刻も早い避難が生死を分ける…

[→続きはこちら](#)



### キリマンジャロに車いすで挑む

1月16日放送

アフリカ大陸最高峰のキリマンジャロ。5895メートルの高さです。



自殺を図った人は再び自殺を繰り返すリスクがあると考えられています。自殺未遂者の15%前後が1年以内に再び自殺を図るという研究結果もあります。

そうした状況を改善するには、自殺に至る問題の解決に加え、精神的な治療を平行して進める支援が重要だと専門家は指摘します。

自殺未遂研究を続けている横浜市立大学の河西千秋教授は「必ずこういうことがつらいとか、こういうことが大変だということがあって、それで追い詰められていって自殺が起こるので、具体的な支援が必要なんですよ。ですけど、一方では自殺を企図される方は背景に精神疾患を持ってらっしゃることがほとんどなのでそれに対する支援も必要ということですね。だから両方同時にやらないと、その方は多分救われないということだと思いますよね」。



自殺を図った人をどう支援し、悪循環を断ち切るか。

横須賀市では保健所と救急病院が連携した新たな取り組みが始まっています。保健所の精神保健福祉士が、市内の病院に搬送された自殺未遂者を、同意を取り付けた上で直接サポートし自殺の防止と病院の負担軽減を図るねらいです。

この日は、自殺を図り、入院している男性に支援を申し出ました。

男性は相談員に「僕みたいな自殺未遂の人間に手を差し伸べてくれるのは助かりますよ。2回目だけど2回とも助かってる。だから、今度は生きなくちゃと思って」と語り泣きました。

相談員は、悩みを丁寧に聞くほか、精神科の受診に同行したり、法律相談など関係機関との調整も行います。



取り組みは自殺の抑止に効果を挙げています。

支援を受けている30代の女性は職場でのいじめをきっかけに薬を大量に飲み、退院後、家族に話しにくい心の状態を相談。今では次第に自信を取り戻してきたといいます。女性は「話をして何かすっきりした気持ちにもなりますし、きっと話したら解決策が見つかるとか、きっと褒めてもらえるかもしれないという期待感もあります。素直な気持ちをお話して、薬を大量服用しないように、気分を楽にしていかなければいけないと」と話していました。

その山に、「車いす」で登ろうと…

[→続きはこちら](#)



### 被災者のための住宅支援

1月15日放送

首都直下地震などへの備えを巡って新たな動きです。首都圏で大地震が起きた場合、家を失った人が…

[→続きはこちら](#)



### いちご日本一の産地 新品種にける

1月11日放送

新たな思いを抱いて新年に臨む人たちを紹介するシリーズ。今回は「スカイベリー」といういちごに…

[→続きはこちら](#)



### 暮らしなっとく 寒い朝の布団から出るには

1月10日放送

今回のテーマは「寒い朝に気持ちよく布団から出る方法」です。このところ寒さも増していますが、…

[→続きはこちら](#)



### 19年ぶりに復活した「白鳥おじさん」

1月9日放送

白鳥の飛来数が日本一の新潟県。そのなかでも、最も多くの白鳥が飛来する阿賀野市の湖には、かつて…

[→続きはこちら](#)



### 世界に挑む陸上女子のスーパー高校生

1月8日放送

2回目は埼玉県の高校2年生、土井杏南選手です。去年のロンドンオリ



横須賀市保健所の小林利彰所長は「一定程度の効果はあると今の段階でも思っておりますので、できれば今の救命救急センター以外の病院に搬送されてくる方についても対象を広げていきたいとは考えています」。

横須賀市では、これまでにおよそ50人の自殺未遂者を支援してきました。しかし、自殺の経験話を話したくないなどの理由で支援を拒む人も少なくないとい、こうした人が再び自殺に傾くのをどう防いでいくのかが、今後の課題だと話しています。

[ページ上部へ](#)

ンピック、16歳という若さで…

[→続きはこちら](#)



### よみがえる“幻の縦笛”「オークラウロ」

1月7日放送

新年のスタートに合わせて、さまざまな思いや目標を抱いて新たな1年に臨む人たちを紹介します…

[→続きはこちら](#)

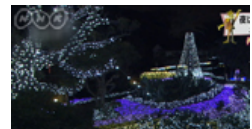


### いってみよういってみたい 一冬の江の島を堪能

1月4日放送

「いってみよういってみたい」。  
『夏』というイメージが強い江の島ですが、江の島には冬にしか…

[→続きはこちら](#)



### 超高層ビルの避難判断をサポート

12月27日放送

東日本大震災の直後、東京・新宿の広場は近くの超高層ビルから避難してきた大勢の人たちであふれかえり…

[→続きはこちら](#)



### 境界線に翻弄される住民たち

12月25日放送

こちらの写真で、川をはさんで上が神奈川・相模原市、下が東京・町田市です。隣接している2つの市は…

[→続きはこちら](#)



